

# | 株 | 主 | 通 | 信 |

第 5 期 中 間 期

平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日

ISETAN MITSUKOSHI HOLDINGS

柿色 *kakiro*



三越伊勢丹ホールディングス

## 目次

3 ごあいさつ

4 事業のご報告

8 百貨店での取り組み

12 小型店舗での取り組み

13 海外での取り組み

14 CSR(企業の社会的責任)の  
取り組み

15 エムアイカード社からの  
お知らせ

16 連結財務諸表等

18 三越伊勢丹ホールディングスの概要

19 株主アンケート/株主メモ

20 グループ店舗のご案内

※当株主通信におきましては、「中間期(平成24年4月1日～平成24年9月30日)」を「第2四半期」とする等の表記をしております。

## 三越伊勢丹グループ企業理念

### グループスローガン

# 向きあって、その先へ。

### グループの姿勢

真摯に、しなやかに、力強く、向きあいます。

お客さま一人ひとりと向きあいます。……ご要望とご期待に感動レベルのおもてなしでお応えします。

仲間たちと向きあいます。……学びあい、磨き合い、新たな価値を創造します。

株主の皆さまと向きあいます。……公正透明な経営を基盤に、誠意と成果でお応えします。

パートナーの皆さまと向きあいます。……顧客満足を合言葉に、最良の関係を築きます。

地域、社会、地球と向きあいます。……ありたい未来の実現に向けて貢献します。

将来にわたり、かけがえのない信頼関係を築いていきます。

### グループビジョン

「常に上質であたらしいライフスタイルを創造し、  
お客さまの生活の中のさまざまなシーンでお役に立つことを通じて、  
お客さま一人ひとりにとっての生涯にわたるマイデパートメントストアとなり、  
高収益で成長し続ける世界随一の小売サービス業グループ」となる。

# 世界随一の小売サービス業グループの実現に向けて

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、平成24年9月30日をもちまして、株式会社三越伊勢丹ホールディングスの第5期中間期(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の決算を行いましたので、ここに株主通信をお届けさせていただきます。

何卒、ご高覧いただきたくお願い申し上げます。

当中間期における日本経済は、震災復興の本格化等で一部に景気回復の動きも見られました。しかしながら、欧州危機や増税懸念等、内外の不透明感が強まる中で、全体としては厳しい状況が続きました。

このような中で、当社グループは、お客さまと向き合い、お客さまのご要望を具現化することで、お客さまにとってなくてはならない「マイデパートメントストア」を目指すとともに、株主の皆様にご信頼いただける透明性・客観性の高い経営機構および実効的な内部統制システムを堅持することで企業価値の向上に努めました。

経済環境はしばらく厳しい状況にあると思われませんが、当社グループは、「世界随一の小売サービス業グループ」の実現を目指し、明るい未来、希望ある日本のため、「真の百貨店」となるべく自らを変革することに挑んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社三越伊勢丹ホールディングス  
代表取締役会長執行役員

石塚 邦雄

株式会社  
三越伊勢丹ホールディングス  
代表取締役会長執行役員

石塚 邦雄

株式会社  
三越伊勢丹ホールディングス  
代表取締役社長執行役員

大西 洋



お客さまの潜在的なニーズと向き合い、  
三越伊勢丹グループ独自の価値を創造・提供し続けることにより、  
一層の飛躍を果たします。



株式会社三越伊勢丹ホールディングス  
代表取締役社長執行役員

大西 洋

**Q1. 当第2四半期の連結業績および  
通期の連結業績の見通しについて**

第2四半期の当社グループの連結業績につきましては、売上高は5,749億円余(前年同期比98.5%)、営業利益は81億円余(同90.2%)、経常利益は66億円余(同42.5%)、四半期純利益は17億円余(同8.5%)となりました。

厳しい消費環境が続く中にありましても、売上高は首都圏の既存店を中心に堅調に推移するとともに、販管費の削減に継続して努めたことで、営業利益もほぼ計画通りとなりました。

一方、経常利益と四半期純利益につきましては、当社の持分法適用関連会社である株式会社ジェイアール西日本伊勢丹が保有するJR大阪三越伊勢丹の店

舗資産に関し固定資産減損損失を計上したことに伴い、持分法による投資損失が74億円余となったことで、前年同期を下回る結果となりました。同店につきましては、西日本旅客鉄道株式会社および株式会社ジェイアール西日本伊勢丹とともに、総力を挙げて、抜本的な見直し策を策定し、ご期待にお応えしてまいりたいと考えております。

なお、通期の連結業績につきましては、依然として不透明な状況が続くと思われませんが、売上高は1兆2,340億円余(前年同期比99.5%)、営業利益は250億円余(同104.9%)、経常利益は300億円余(同78.0%)、当期純利益は210億円余(同35.7%)という見通しを立てております。

また、当社は従来より中間配当を行わず期末に一括  
(百万円)

連結	第2期 (平成22年3月期)		第3期 (平成23年3月期)		第4期 (平成24年3月期)		第5期 (平成25年3月期)
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	当第2四半期
売上高	617,105	1,291,617	579,921	1,220,772	583,645	1,239,921	574,931
営業利益または営業損失(△)	△425	4,177	917	10,993	9,046	23,834	8,163
経常利益	6,867	19,730	8,593	27,093	15,704	38,452	6,666
四半期(当期)純利益または当期純損失(△)	4,159	△63,521	413	2,640	20,576	58,891	1,743
1株当たり四半期(当期)純利益 または1株当たり当期純損失(△)(円)	10.73	△162.51	1.05	6.69	52.16	149.28	4.42
純資産	491,103	425,120	414,703	418,152	436,250	468,479	468,102
総資産	1,351,283	1,238,006	1,237,875	1,237,775	1,204,285	1,227,947	1,181,937



して配当を実施しておりますが、当期末の配当につきましては、昨年と同様に1株当たり10円を考えております。

## Q2. 伊勢丹新宿本店の リニューアルの目的は?

伊勢丹新宿本店は、当社グループにとって極めて重要な店舗の一つであり、その成長なくして当社グループ全体の発展はありえないと考えております。従って、私たちが追求する「百貨店のあるべき姿」を、まずはこの伊勢丹新宿本店で実現し、「百貨店の復活」に向けて、そしてその先の未来に向けて、強いメッセージを発信していくために、今回のリニューアルに取り組んでおります。

## Q3. 伊勢丹新宿本店はリニューアルで どう変わりますか?

お客さまが百貨店に期待されているものは、商品だけではなく。求められるのは、環境・空間、さらに商品を介してお客さまと接するスタッフのおもてなし等が融合した「館」としてのエンターテインメント性です。こうしたモノ・コト・サービスが一体となった新しい店づくりに挑戦しています。

特に環境・空間につきましては、今回のリニューアルのポイントと捉えておりまして、「世界最高のファッション

ミュージアム」というコンセプトのもと、お客さまが建物に入った瞬間からワクワクしていただけるような店づくりを目指しています。

具体的には、地下2階および地上1階から4階を改装いたしますが、フロア全体の回遊性を高めるとともに、商品だけでなく、音楽、喫茶、香り等で「五感に訴える環境・空間」を構築してまいります。

株主様には是非「ファッションミュージアム」としての新しい伊勢丹新宿本店にご来店いただき、お楽しみいただけることを切に願っております。

なお、工事中は一部閉鎖するショップもあり、大変ご迷惑をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

工事が完了したところから順次オープンし、グランドオープンは来年春を予定しております。

※リニューアルについて詳しくは8ページをご覧ください。



<伊勢丹新宿本店>

## Q4. 三越伊勢丹グループにおける 中期的な経営戦略の進捗状況は?

当社グループは、平成20年4月の経営統合以来、グループ力を最大限に発揮するための構造改革を

開始し、当初計画を前倒ししながら各種の施策に取り組んでまいりました。平成23年4月には株式会社三越と株式会社伊勢丹の合併によりグループ全体の一連の基盤整備は完了し、現在は統合の成果を発揮して成長を目指す新しいステージに入っております。

三越と伊勢丹ではご来店いただいているお客さまが異なるところもあり、今後ものれんの独自性は維持してまいります。運営体制の共通化など、グループ力を最大限に発揮していくための取り組みは継続して推進してまいります。

また、収益力の強化に向けて、「百貨店のあるべき姿」を早期に実現するとともにグループ事業の育成・強化を図ってまいります。

そのために現在は、「お客さまと接する機会の拡大・充実」、「仕入構造改革による利益率の向上」、「新しい事業の開発・推進」という3つの基本戦略に取り組んでいます。



<三越日本橋本店>



## Q5. 「お客さまと接する機会の拡大・充実」という基本戦略における具体的な取り組みは?

先にお話しいたしました伊勢丹新宿本店のリニューアルをはじめ、新業態である小型店舗の展開、スーパーマーケット事業の強化、海外事業の拡大等を推進しています。

まず、新業態である小型店舗においては、お客さまの生活行動圏に近いところでお客さまとの接点をより多く持つことが重要なことから、積極的に多店舗化を進めています。

本年3月6日にルミネ新宿2に1号店を開店した「イセタン ミラーメイク&コスメティクス」は、伊勢丹が強みを発揮できる化粧品の販売を通してお客さまと接する機会を持たせていただきたいという考えで立ち上げた業態です。現在はルミネ大宮店を加え2店舗ですが、来春までにさらに4店舗、今後3年のうちに30店舗ほどの出店を計画しています。

また、本年4月20日に羽田空港国内線第1旅客ターミナル内に開店した「イセタン 羽田 ストア」は、今後一層、商業施設の充実が予測される空港という場所でも多くのお客さまと接点を持てるよう、男性のお客さまを想定し、紳士雑貨・洋品とカフェおよびビジネスマン向けサービスを中心に展開する小型店舗です。

さらに、当社グループには約70店のサテライトショップ

があり、現状はギフト商品の品揃えを中心とした店舗となっております。今後、郊外や地方では個人商店の減少等から日常のお買物が困難になる方が増えると予測されており、このような方が、もっと手軽に、また日常にご利用いただける場として、これらのサテライトショップを再構築していきたいと考えています。

また、スーパーマーケット事業は「クイーンズ伊勢丹」が首都圏において店舗展開し、百貨店よりも日常的商品を取り扱っていますので、お客さまの生活に寄り添うという観点からは今後非常に期待できる事業であると考えております。

さらに、百貨店ならではの圧倒的な品揃えと独自性の高い販売サービスを活かすことで、WEBや通信販売等のダイレクト事業も強化してまいります。

※小型店舗の展開について詳しくは12ページをご覧ください。

## Q6. 海外事業の状況については?

現在は、成長を続ける中国・東南アジアへの出店を継続しておりますが、今後も、すでに出店している中国・東南アジアの大都市での店舗展開を続け、さらに、まだ当社グループの店舗がない東南アジア諸国への出店も検討していきたいと考えています。

当社グループでは、海外において特定都市に集中

的に出店するドミナント戦略を採用していますが、未だ地域の基幹店として十分な規模を持つ店舗が構築されておられません。従って、今後は機を捉えて、当社グループのブランドをお客さまに強く認知していただくために大型店の出店も考えてまいります。

※海外事業について詳しくは13ページをご覧ください。

## Q7. 支店や地方百貨店の状況は?

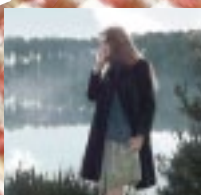
百貨店は、その存在自体が社会や地域と深くつながっており、地域社会にとって重要な役割を持っています。しかしながら、収支の面において、利益を生み出すことができない百貨店は存続することができません。

そこで、当社グループでは、商品手配やお取引先との条件交渉等について、グループ力を活かして首都圏の本部が一括して推進する「セントラルコントロール」「セントラルプランニング」という手法を導入することで、支店や地方百貨店の営業力強化に取り組んでおります。この取り組みは、着実な成果が出てきており、支店・地方百



＜岩田屋本店＞





貨店の収支は全体で大幅に改善しつつあります。

支店・地方百貨店が地域密着型の店づくりをしているためには、地域の皆様のニーズにお応えする独自の品揃えや独自の販売サービスももちろん重要ですが、まずは基本となる商品が揃わなければお客さまにご満足いただくことはできません。一つの目安ですが、7割程度をグループで共通化し、残る3割程度を地元の特色を出した店づくりを考えています。

### Q8. 百貨店の収益拡大に向けて必要なことは?

百貨店という業態は、流通過程に無駄があるために構造的に利益率が低いと言われていました。また、その無駄があるために、最終的にお客さまに価値のあるものをご提供できないという悪循環が生まれています。当社グループでは、この悪循環を断ち切るべく、流通過程の無駄を省く「仕入構造改革」に取り組んでおり、徐々にではありますが確実にその成果が顕在化してきております。

さらに重要なことは、他の追随を許さない高いレベル



<当社グループの企画商品「オンリー・エムアイ」>

の顧客価値を常にご提供し続けるという「百貨店のあるべき姿」を実現することだと考えています。今日、百貨店に置かれているものの7~8割は他の百貨店でも取り扱っています。市場規模が縮小する中で他の百貨店と同じことをやっているだけでは成長はありません。独自性の高い店づくりが必要で、このために、当社グループではさまざまな取り組みを進めています。例えば、三越伊勢丹グループとして年間を通じて取り組んでいる「ジャパン センサイズ(JAPAN SENSES)」は、日本にもともと古くからあるモノづくりの技や美意識を掘り起こし、「新しい価値」としてお客さまにご提案するプロジェクトです。まだ、大きな流れを起こすまでには至っていませんが、現在のところ多くの好意的なお声をいただいております。今後も全社的に展開することで、当社グループの独自性につなげてまいりたいと考えています。

なお、このプロジェクトの推進が、日本のモノづくりを応援するとともに、地方の活性化に少しでも貢献できればと願っておりますが、当社グループが、日々の企業活



ISETAN  
JAPAN  
SENSES  
イセタン ジャパン センサイズ



<各店舗で展開されている「ジャパン センサイズ(JAPAN SENSES)」>

動を通じて社会のお役に立てることにつきましては、今後も継続して実行してまいります。

### Q9. 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします

株主の皆様に対する企業の使命とは、企業活動において利益を出し、その利益を株主の皆様へ還元するとともに、継続的に成長し続けることで企業価値を高めていくことだと思います。

百貨店を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、当社グループは、こうした難しい状況の中にあっても、成長に向けてチャレンジを継続し、常に新しい価値をご提案し続けることで、お客さまのライフスタイルの中になくはない「マイデパートメントストア」となっております。

さらに、「世界随一の小売サービス業グループ」の実現を目標に、社会になくはない存在、お客さまや株主様が誇りを持っていただけるような存在を目指してまいります。

今後とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。





## 百貨店での取り組み

百貨店業界のシンボルを目指して——  
伊勢丹新宿本店リニューアル

当社グループは、百貨店事業のさらなる拡大に向けて、業界のシンボルとなる店舗づくりに取り組んでおります。伊勢丹新宿本店のリニューアルを婦人服と婦人雑貨フロア(B2、1、2、3、4階)で進めており、平成25年3月に、グランドオープンする予定でございます。

世界最高の  
ファッションミュージアムへ

基幹3店の伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店におきましては、“百貨店としてのあるべき姿”を実現することで、百貨店業界のシンボルとなる店舗を目指しております。

今回の伊勢丹新宿本店の婦人服と婦人雑貨のフロアのリニューアルでは、「世界最高のファッションミュージアム」の実現をコンセプトに、ファッションをアートと捉え、従来の枠を超えた新たな百貨店づくりに取り組んでおります。独自の編集企画で常に情報を発信するとともに、世界中から人々が集まるルーヴルやメトロポリタン等のミュージアムのように、見る、触れる、聞く、味わうなどの五感のみならず、お客さまの第六感に働きかけることで、感動し

ていただける革新的で魅力ある空間を創出しております。

## 「パークを中心としたフロアづくり」

B2、2、3、4階には、エスカレーター周囲に、回遊の起点・中継点・終点でありフロアを象徴する情報発信の場「パーク」を設置し、お客さまに何度もご来店いただけるよう話題性の高いイベントプロモーション等を行います。このパークを中心に特徴のある空間でフロアを構成します。例えば、各所にゾーンやブランドの世界観や最新のファッションを発信する「アートフレーム」を設置し、ファッションというアートを探し見ながらお買物をお楽しみいただくことで、ご来店いただくお客さまに感動を提供してまいります。

## 「パーク」

フロアを象徴する情報発信の場



## 「アートフレーム」

ゾーン、ブランドを象徴する  
情報発信の場

## 革新的で魅力ある空間の創出を目指し、アーキテクト・内装デザイナーとコラボレート

空間デザイン  
丹下憲孝氏

(株)丹下都市建築設計 代表取締役社長

Profile/1958年東京都生まれ。1985年ハーバード大学大学院建築学専門課程修了後、丹下健三・都市・建築設計研究所に入所。1997年同社代表取締役社長、2003年1月より現職。主な作品にフジテレビ本社ビル、モード学園コクーンタワーなど。

内装デザイン  
森田恭通氏

GLAMOROUS co., ltd. 代表取締役社長

Profile/1967年大阪生まれ。2001年の香港プロジェクトを皮切りに、ニューヨーク、ロンドン、上海など海外へも活躍の場を広げ、インテリアに限らず、グラフィックやプロダクトといった幅広い分野で創作活動を行っている。



グランドオープンに先駆けてオープンしたショップ

平成24年10月オープン

4階 コンテンポラリー・スタイル  
オーセンティック・スタイル



世界から選び抜かれた「本物・上質」を提案する、大人の女性のためのリアルクローズゾーン。美しく装いのある大人に向けたスタイルゾーン「コンテンポラリー・スタイル」「オーセンティック・スタイル」等が、グランドオープンに先駆けてオープンしました。各ゾーンには、大小のプロモーションスペースを配し、折々にさまざまな提案をしてまいります。

平成24年9月オープン

地下2階 ビューティアポセカリー



常に美しくありたいと願う女性に向けて、体の内側と外側の両面から、「美と健康」をトータルに提案するフロアです。ナチュラルな化粧品、スパ、書籍、カフェ&デリ等、さまざまなコンテンツをご用意しております。

グランドオープン後の本館フロア構成  
(主なショップ)

■ オープン済 ● オープン予定

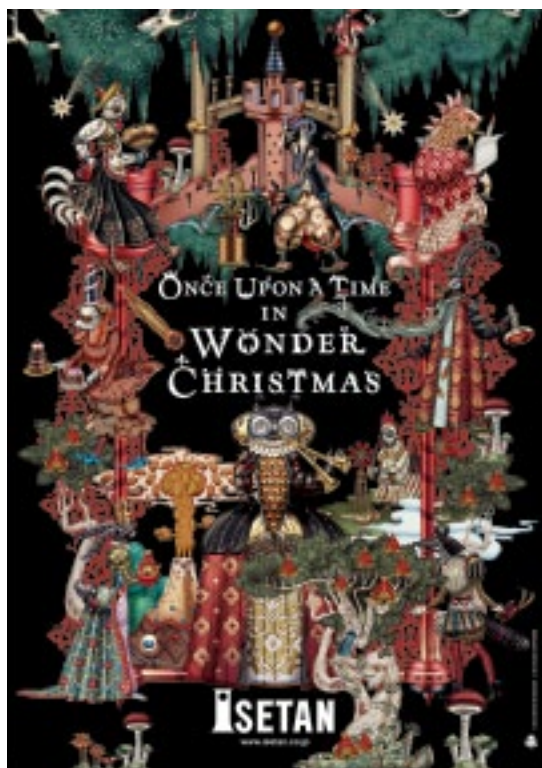
すべてのリニューアルが完成するグランドオープンは平成25年3月の予定です。

R	屋上庭園		
7階	レストラン街/呉服/催物場		
6階	ベビー・子供服 用品 / 趣味雑貨/催物場		
5階	リビング/アートギャラリー		
4階	婦人服 特選婦人服 宝飾時計	本物 上質	ラグジュアリー インターナショナル・ラグジュアリー ラグジュアリーなモノ・コトを楽しむお客さまのファッション 3月 ジュエリー&ウォッチ 11月 アダルト コンテンポラリー・スタイル 10月 オーセンティック・スタイル 10月
3階	婦人服	モード	モード インターナショナル・デザイナーズ 世界一流のデザイナーズコレクションをテイスト別に展開 12月 リ・スタイル エキシビションスペース「ザ・ツリー」を新設し世界最旬ファッションを発信 12月 インターナショナル・クリエーターズ 最新鋭のウェア・雑貨と環境をシンクロさせてご提案 12月 キャリア・スタイル ドレスアップから通勤までキャリアスタイルを4つのゾーンでご提案 3月 サイズ (L) 2月 肌着 6月
2階	婦人服 雑貨	旬	トレンド TOKYO・クローゼット 新編集ショップ「リスタイルTOKYO」を中心に最新トレンドを発信 3月 グローバル・クローゼット 最旬のデニム約30ブランドを品揃えしたデニムコーナーとBARを併設 3月 アーバン・クローゼット 自らの価値観で、日常がより豊かになるライフスタイルをご提案 3月 イセタン ガール グッド・ガールの上質なライフスタイルをご提案 3月 サイズ (S) 3月 婦人靴 11月
1階	婦人 服飾雑貨	アイテム ワールド	服飾雑貨ゾーン 化粧品 (フレグランス) 9月 ハンドバッグ 11月 アクセサリー 3月 婦人雑貨 11月
地下1階	食料品		
地下2階	化粧品 スパ カフェ 食料品 クリニック 書籍	美 健康	ライフスタイルショップ ビューティアポセカリー 9月

※今回のリニューアル対象は   のエリアです。 ※ショップの名称は仮称で、変更になる場合もございます。

# お客さまに心を込めてサプライズを クリスマスキャンペーン

間もなくやってくるクリスマス。当社グループは、「愛と平和」「自然への感謝」「生命の永続」を統一コンセプトに、今年も各店舗でクリエイターとのコラボレーションによるクリスマスキャンペーンを開催しております。私たちが心を込めてお贈りするサプライズを、大切な方どうぞお楽しみください。



<"Once upon a time in Wonder Christmas"キャンペーンポスター>



**クラウス・ハーパニエミ氏** Klaus Haapaniemi  
1970年フィンランド生まれ。デザイナー、アーティスト。現在はロンドンを拠点に活動中。故郷の文化や自然を大切にしながらも、現代的なアイデアを描線や色使いで表現。想像力を掻き立てられる不思議なキャラクターたちと風景が、さまざまな人気ブランドや世界中のメディアから注目を集めている。

## 伊勢丹のクリスマス

Once upon a time in Wonder Christmas

11月7日~12月25日

伊勢丹とクラウス・ハーパニエミ氏とで展開する「生物多様性」をテーマとしたクリスマスキャンペーンは、本年度で4回目になります。今回は人間のパートナーとして昔から私たちとともに暮らし、進化してきたさまざまな動物たちが主人公です。

各店内では、伊勢丹ならではのクリスマスグッズの販売はもちろん、ハーパニエミ氏がイマジネーション豊かに描いた動物たちのスタンプによるオリジナルクリスマスカードづくりなど、楽しい企画が盛りだくさんです。

■クラウス・ハーパニエミ氏の描くワンダーな生き物たち



■クラウス・ハーパニエミ氏 × 伊勢丹  
オリジナルクリスマスグッズ



<日本茶葉SANOAH>WASANBON



<風呂敷>

©2012 KLAUS HAAPANIEMI BLUEFOLIO,Inc., All Rights Reserved.



<"CHRISTMAS HEARTS"キャンペーンポスター>



**ジュナイダ氏** junaida  
1978年生まれ。アーティスト、画家。2012年2月の「キス・ザ・ハート 東日本復興支援アート&チャリティプログラム」(三越伊勢丹主催)に参加、人気を博す。現在ライフワークである「宮沢賢治の世界」を描いた絵本を制作中。今回のクリスマス作品は、ビジュアルブック「HUG」として出版予定。

## 三越のクリスマス CHRISTMAS HEARTS

11月7日～12月25日

今年の三越のクリスマステーマは「HEARTS」。大切な人を思いやる心が絆となって愛で満たされるクリスマスを迎えるために日々を重ねてゆくアドベント\*。大切な人を思いながら、クリスマスまでの日々思いを馳せていただけるように。アーティスト ジュナイダ氏の心温まる「HUG」のイラストを使用し、クリスマスキャンペーンを開催しております。

\*クリスマスまでの日数をカウントできるカレンダー。

### ジュナイダ氏の描く温かいイメージのキャラクター



### 三越限定のクリスマスグッズ



<ノルディカ>クリスマスオブジェ

## 東京から最新デザインを世界に発信 「DESIGNTIDE TOKYO 2012」に参画



本年も10月末から11月にかけて、秋恒例となった東京発のデザインの祭典「DESIGNTIDE (デザインタイド) TOKYO (トーキョー)」が開催されました。当社グループは、毎年このイベントに参画しており、エクステンション会場となった都内3店舗で、幅広い分野のデザインエキシビションを展開いたしました。

### VOICE OF MATERIAL 伊勢丹新宿本店

“VOICE OF MATERIAL”とは、上質な素材の声に耳を傾け、ヒューマニティあふれるクリエイションを楽しむ手法。素材の力を活かした遊びごころのある作品をご提案しました。

愛嬌たっぷりの動物の表情や愛らしい女の子の姿を表現した陶芸作品。作者は、日本にも多くのファンを持つスウェーデンの陶芸家リサ・ラーソン氏。



### ROYAL CREATION 三越日本橋本店

上質で、歴史と風格を持つ暮らしのデザインプロダクトや、今の時代の感性がミックスされたクリエイションの出展など、お客さまにお楽しみいただけるさまざまな企画をご用意しました。

### 未来につなぐキッズデザイン 三越銀座店

子どもの創造力をふくらませるプロダクトや、子どもと一緒に遊んだり、家族との大切な時間を過ごすためのアイテム等、子どもも大人も嬉しくなるような企画をご用意しました。



ニットでつくられた、かわいくて少し奇妙な架空の生物が住む夢いっぱいのクリスマスの森。独特の作風で注目を集めるイギリス人アーティスト ドナ・ウィルソン氏の作品。



## 小型店舗での取り組み

### お客さまと接する機会の拡大と充実に向けて

当社グループは、外部の商業施設への小型店舗の出店に力を注いでおります。百貨店事業で培った強みを活かすことで、お客さまとの接点を広げ、多様なニーズにお応えしております。

#### イセタン ミラー メイク&コスメティクス

“欲しいときに・好きなように・欲しいモノだけ買えるラグジュアリーコスメショップ”をコンセプトとする「イセタン ミラー メイク&コスメティクス」1号店を本年3月6日にルミネ新宿2に、2号店を9月10日にルミネ大宮店にオープンいたしました。

ラグジュアリーコスメ分野で圧倒的な強みを持つ伊勢丹新宿本店で培った販売ノウハウや商品調達力を最大限に活かし、国内外約20の高級グ



<イセタン ミラー  
ルミネ新宿2>



<イセタン ミラー  
ルミネ大宮店>

ローバルブランド化粧品や化粧品関連雑貨・小物をラインアップしており、各ブランドを比較しながらお買物いただける店舗づくりや販売員による的確なアドバイスがお客さまから高い評価を受けております。

平成25年1月にはJR八王子駅の駅ビル「セオ八王子 北館」に3号店をオープンし、さらにルミネ北千住店、ルミネ横浜店、パルコ吉祥寺店にも出店を計画しており、今後3年間で全国の駅ビル等の商業施設に30店舗を目処に出店する予定です。

#### イセタン 羽田 ストア

本年4月20日、羽田空港国内線第1旅客ターミナル内に、紳士洋品雑貨と飲食を主とした「イセタ



<イセタン 羽田 ストア>

ン 羽田 ストア」をオープンいたしました。

出張に欠かせない雑貨をはじめ、くつろぎのためのウェアやスキンケアアイテムを展開しているほか、シューシャインコーナーやカフェ・バーも設置しております。ゲストルームやパーソナルアテンド等伊勢丹ならではのサービスもご用意し、旅先に向かうお客さまの多様なご要望にお応えしております。

#### サテライトショップ

サテライトショップにつきましては、地域のお客さまが日常のご利用いただけるよう拡充を進めております。本年春には、三越臼井(千葉県)、三越つくば・三越古河(茨城県)、三越川口・伊勢丹アイプラザ東浦和(埼玉県)の5店舗をリニューアルし、これまでギフトを中心としていた品揃えから、ハンカチ、ストール、デイリー雑貨、百貨店ブランドのスイーツ等の品揃えを強化し、「上質な日常生活」をご提案することで、お客さまにご好評をいただいております。



<三越川口>



## 百貨店事業の強化による収益の拡大を目指して

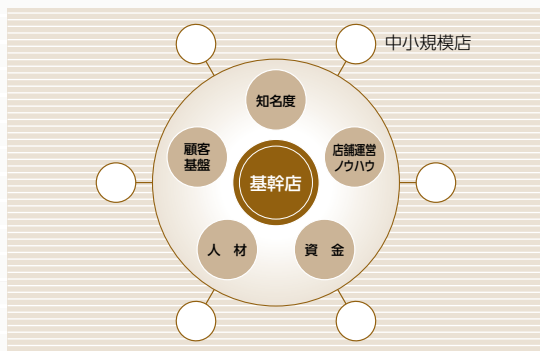
当社グループは、中国・東南アジア地域での百貨店事業の拡大を進めております。他社に先駆けて出店したことで得たノウハウや、経営資源の優位性を最大限に活かし、今後も成長が見込まれる同地域で収益を拡大してまいります。

### ドミナント戦略の推進

海外においては、基幹店を中心とした「ドミナント戦略」を加速させ、百貨店事業のさらなる拡大を図ってまいります。

ドミナント戦略とは、特定のエリアに集中して店舗を展開し、マーケットシェアと収益を効率的に拡大させていく方法です。基幹店を置くエリアに複数の中小規模店を出店し、基幹店が培ってきた知名度や顧客基盤、店舗運営ノウハウ、人材、資金などを最大限に活用することで、短期間での投資回収を目指しております。

#### ドミナント戦略の概念

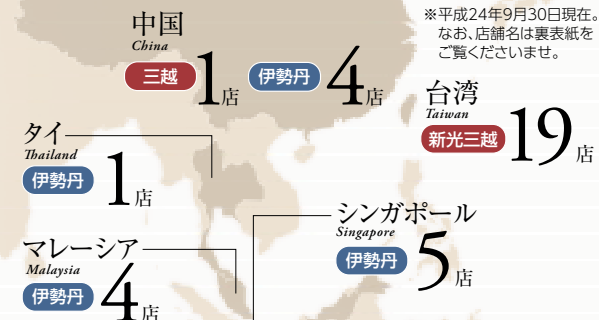


<クアラルンプール伊勢丹・KLCC店>

<シンガポール伊勢丹・セラングーン店>

当社グループは、このドミナント戦略を複数のエリアで強化しており、例えばシンガポール伊勢丹では、平成22年11月にセラングーン店がオープンしたのに続き、平成25年末に、6店舗目となるジュロン ウェストゲイト店(仮称)をオープンする予定です。また、クアラルンプール伊勢丹では、本年5月にワンウータマ店をグランドオープンし、KLCC店を中心に4店舗体制を整えております。東南アジア地域でのこうした取り組みは着実に成果を上げており、今後も店舗展開を加速させてまいります。

### 中国・東南アジア地域における店舗展開



※平成24年9月30日現在。  
なお、店舗名は裏表紙をご覧くださいませ。

### 中国における新店計画

中国では、天津伊勢丹2号店のオープンを計画しており、これにより当社グループの中国本土における百貨店数は、上海(2店舗)、成都(1店舗)、瀋陽(1店舗)、天津(2店舗)の計6店舗となります。さらに平成26年末には、成都で2店舗目となる百貨店をオープンする予定です。



<天津伊勢丹2号店イメージ>



<成都伊勢丹2号店イメージ>



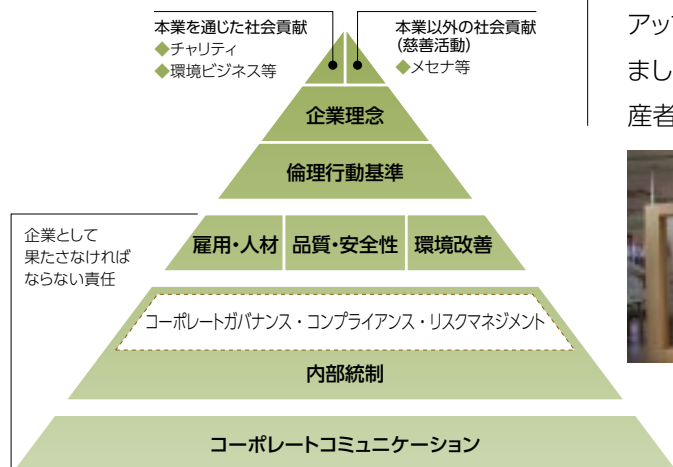
## 「企業活動を通じた社会貢献」を基礎に

当社グループは、ステークホルダーの皆様にご信頼をいただくとともに、事業を通じて持続可能な社会の実現に取り組むことが、社会に対する責任であると考えています。「世界随一の小売サービス業グループ」を目指す活動の中で、社会的な課題に向き合い、その解決に力を注いでまいります。

### CSRに関する基本方針

当社グループは、「ステークホルダーの皆様と向きあい、将来にわたり、かけがえのない信頼関係を築く」ことを「三越伊勢丹グループ企業理念」として定めております。CSRに関する基本方針は、この企業理念を実践することであり、CSRの分野においても「世界随一の小売サービス業グループ」となることを目指しております。

#### 「企業理念」の実践を通じた「CSR」の考え方



### 百貨店での継続的なCSR活動

当社グループは、企業活動を通じて当社グループならではのCSR活動を継続的に展開しております。

#### チアアップ! ニッポンの“食”展

食材を作る人、料理する人、食べる人が一つになることで、日本の食を盛り上げ、国産農産物の消費拡大、食料自給率の向上につなげる企画「チアアップ! ニッポンの“食”展」は、本年度3回目を迎えました。伊勢丹新宿本店に全国からこだわりの生産者や料理人、「日本の食」が集結いたしました。



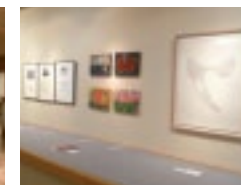
<6月に開催した「チアアップ! ニッポンの“食”展」>

#### 三越 × 東京藝術大学 夏の芸術祭

東京藝術大学大学院生と卒業生の若手作家による選抜展示会「夏の芸術祭2012 次代を担う若手作家作品展」を本年8月に三越日本橋本店で開催いたしました。この活動は、東京藝術大学とのコラボレーション企画として昨年から始めたもので、今回が2回目の開催となりました。



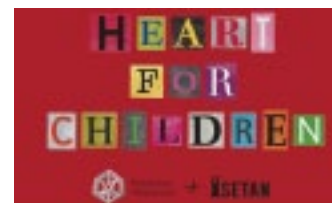
<芸術祭会場>



<若手作家による作品>

#### HEART FOR CHILDREN

東日本大震災で被災した子どもたちを継続的に支援するために、本年10月に伊勢丹新宿本店で「ハートフォー チルドレン チャリティキャンペーン」を開催いたしました。イタリアのブランドを統括するアルタガンマ財団の協力を得てチャリティアイテムを販売し、その収益金の全額を「あしなが育英会あしなが東北レインボーハウス建設募金」に寄付いたしました。



<キャンペーンポスター>

Emu Card社だけのお得なサービス

## ファミリー登録「つながります」のご案内

ご登録無料

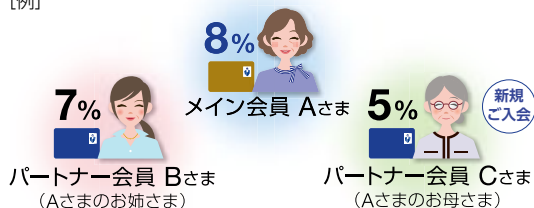
Emu Card社は、平成24年8月より、ファミリー登録「つながります」を全国のカード会員を対象に拡大いたしました。ファミリー登録「つながります」とは、カードのご契約が別でも、「つながります」にご登録いただいたご家族内（二親等以内の本会員）で一番高いご優待率が全員に適用され、年間お買いあげ額も合算されるサービスです。ファミリー登録「つながります」により、三越伊勢丹グループ百貨店でのお買物の利便性を高めることで、世代を超えてご愛顧いただける「三世代カード」を目指しております。

※ご登録いただけるのは、American Express®またはVisaのマークがついた、三越 M CARD、MICARD、伊勢丹アイカード、JR MICARD、ジェイアール京都伊勢丹アイカードです。

### 特典1

ご登録いただいたその日から、ご家族内で一番高いご優待率を全員に適用！

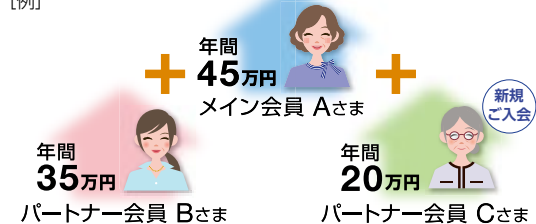
【例】



### 特典2

別生計のご家族とも年間お買いあげ額を合算。翌年のご優待率もらくらくアップ！

【例】



株主の皆様におすすめします

お得なカードのご利用方法

Emu Card + つながります

+

お手持ちの株主様ご優待カード

既にEmu Cardの会員の株主様へ

ご家族皆さまのEmu Cardのご優待率がアップしやすくなる「つながります」へのご登録をおすすめいたします。

これからEmu Cardへの入会をお考えの株主様へ

この機会にぜひ、Emu Cardにご入会のうえ「つながります」にご登録いただくことをおすすめいたします。

「つながります」ご登録に関するお問い合わせ

株式会社 Emu Card 顧客サービスセンター

0570-05-2211

営業時間:午前10時～午後6時(1月1日を除く)

※午前中は電話が大変混み合うため、お待たせする場合がございます。予めご了承ください。

## 三越 M CARD・MICARD・伊勢丹アイカード ご入会・ご利用のご案内

「株主様ご優待カード」のご利用はEmu Card社のカードでのお支払いがお得です。



ぜひ、一緒にご利用ください。

POINT

1

お買いあげ額に応じて、次年度のEmu Card社のカードのご優待率がアップします。

ご一緒にご利用いただいた場合は、Emu Card社のカードのご優待・ポイント付与の対象とはなりません。年間お買いあげ額の加算対象となります。

POINT

2

ご所有株による「株主様ご優待カード」のご利用限度額を超えた場合、次のお買物からEmu Card社のカードのご優待率でお買物いただけます。

POINT

3

Emu Card社のカードはクレジット決済で分割払いやボーナス払いをご利用いただけて便利です。

POINT

4

Emu Card社のカードは、食料品フロアでもキャッシュレスでお買物いただけます。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間		科目	当第2四半期 連結会計期間	
	前連結会計年度 平成24年3月31日現在	平成24年9月30日現在		前連結会計年度 平成24年3月31日現在	平成24年9月30日現在
<b>資産の部</b>	1,227,947	<b>1,181,937</b>	<b>負債の部</b>	759,467	<b>713,835</b>
<b>流動資産</b>	260,208	<b>222,690</b>	<b>流動負債</b>	403,089	<b>393,392</b>
現金及び預金	39,137	<b>33,089</b>	支払手形及び買掛金	111,791	<b>96,452</b>
受取手形及び売掛金	105,895	<b>92,536</b>	1年内償還予定の社債	-	<b>12,000</b>
有価証券	268	<b>216</b>	短期借入金	22,964	<b>39,645</b>
商品及び製品	54,856	<b>55,841</b>	コマーシャル・ペーパー	24,000	<b>50,000</b>
仕掛品	118	<b>110</b>	未払法人税等	3,893	<b>3,561</b>
原材料及び貯蔵品	1,079	<b>1,099</b>	商品券回収損引当金	22,886	<b>22,189</b>
その他	62,323	<b>43,056</b>	引当金	13,674	<b>11,129</b>
貸倒引当金	△3,470	△3,260	その他	203,880	<b>158,412</b>
<b>固定資産</b>	967,673	<b>959,197</b>	<b>固定負債</b>	356,378	<b>320,443</b>
<b>有形固定資産</b>	733,684	<b>731,961</b>	社債	24,000	<b>12,000</b>
建物及び構築物(純額)	175,969	<b>173,906</b>	長期借入金	102,300	<b>82,300</b>
土地	536,702	<b>535,474</b>	繰延税金負債	158,769	<b>158,186</b>
その他(純額)	21,011	<b>22,580</b>	退職給付引当金	39,602	<b>39,697</b>
<b>無形固定資産</b>	48,821	<b>48,769</b>	引当金	33	<b>26</b>
ソフトウェア	13,332	<b>13,387</b>	持分法適用に伴う負債	-	<b>3,537</b>
その他	35,488	<b>35,381</b>	負ののれん	13,234	<b>6,617</b>
<b>投資その他の資産</b>	185,167	<b>178,466</b>	その他	18,438	<b>18,078</b>
投資有価証券	84,894	<b>80,204</b>	<b>純資産の部</b>	468,479	<b>468,102</b>
その他	100,965	<b>98,969</b>	<b>株主資本</b>	478,754	<b>476,554</b>
貸倒引当金	△693	△707	資本金	50,102	<b>50,106</b>
<b>繰延資産</b>	65	<b>50</b>	資本剰余金	325,061	<b>325,065</b>
社債発行費	65	<b>50</b>	利益剰余金	103,823	<b>101,622</b>
<b>合計</b>	1,227,947	<b>1,181,937</b>	自己株式	△233	△238
			その他の包括利益累計額	△22,170	△20,659
			その他有価証券評価差額金	△5,604	△5,842
			繰延ヘッジ損益	1	△0
			為替換算調整勘定	△16,567	△14,817
			<b>新株予約権</b>	1,246	<b>1,200</b>
			少数株主持分	10,648	<b>11,007</b>
			<b>合計</b>	1,227,947	<b>1,181,937</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

**Point**

**財務状態のポイント**

総資産に占める自己資本の割合で安全性をあらわす「自己資本比率」は、前連結会計年度末と比べて1.4ポイント改善し、38.6%となりました。





## 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 平成23年4月 1日より 平成23年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 平成24年4月 1日より 平成24年9月30日まで
売上高	583,645	574,931
売上原価	419,589	413,226
売上総利益	164,056	161,705
販売費及び一般管理費	155,009	153,541
営業利益	9,046	8,163
営業外収益	10,308	8,836
受取利息	469	461
受取配当金	442	455
負ののれん償却額	6,617	6,617
持分法による投資利益	1,328	-
その他	1,450	1,302
営業外費用	3,650	10,333
支払利息	901	789
固定資産除却損	370	283
持分法による投資損失	-	7,452
その他	2,378	1,808
経常利益	15,704	6,666
特別損失	3,694	2,272
固定資産売却損	200	935
固定資産処分損	-	619
のれん償却額	1,099	-
投資有価証券評価損	1,167	717
合併関連費用	379	-
その他	848	-
税金等調整前四半期純利益	12,010	4,394
法人税等	△9,024	2,398
少数株主損益調整前四半期純利益	21,034	1,995
少数株主利益	458	252
四半期純利益	20,576	1,743

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 平成23年4月 1日より 平成23年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 平成24年4月 1日より 平成24年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	9,589	△28,383
投資活動による キャッシュ・フロー	△10,803	△11,689
財務活動による キャッシュ・フロー	△25,509	17,974
現金及び現金同等物に係る 換算差額	336	346
現金及び現金同等物の 増減額	△26,386	△21,752
現金及び現金同等物の 期首残高	56,649	53,017
現金及び現金同等物の 四半期末残高	30,263	31,265

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### Point

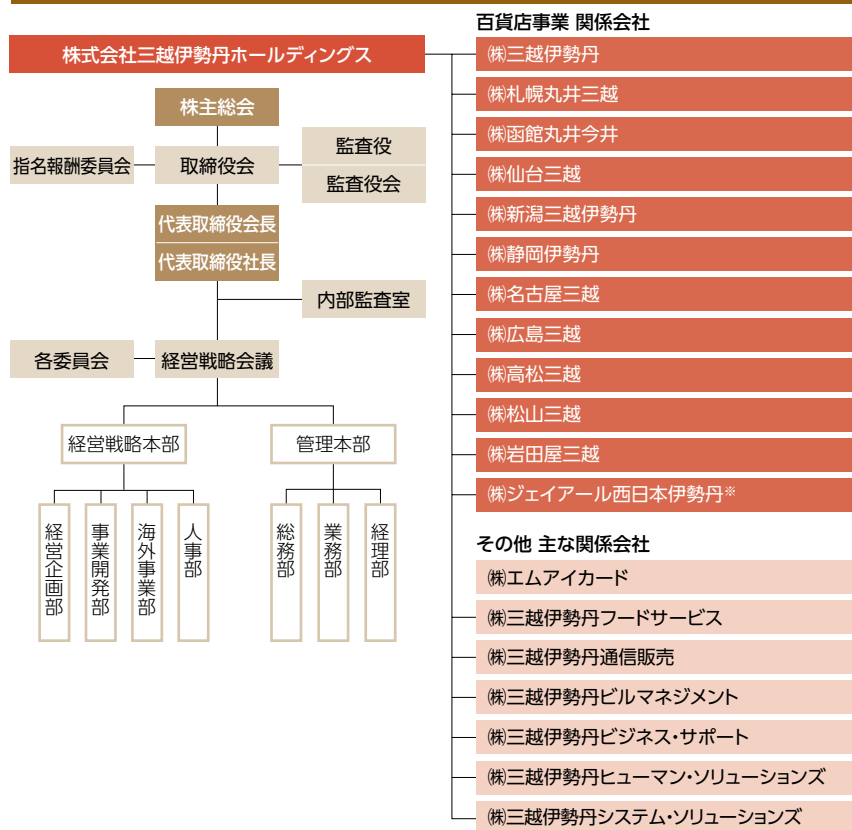
#### 収益状況のポイント

売上高・営業利益はほぼ計画通りに推移しましたが、当社の持分法適用関連会社である株式会社ジェイアール西日本伊勢丹が固定資産減損損失を計上したことに伴い、持分法による投資損失が増加したため、経常利益・四半期純利益につきましては前年同期を下回りました。

会社概要 (平成24年9月30日現在)

商号 株式会社三越伊勢丹ホールディングス  
 事業内容 百貨店業等の事業を行う子会社およびグループ会社の経営計画・管理ならびにそれに附帯または関連する事業  
 本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿五丁目16番10号  
 会社設立 平成20年4月1日  
 資本金 501億06百万円  
 URL <http://www.imhds.co.jp>

組織図 (平成24年9月30日現在)



役員 (平成24年9月30日現在)

地位	氏名	担当または重要な兼職の状況
代表取締役会長執行役員	石塚 邦雄	㈱三越伊勢丹代表取締役会長執行役員
代表取締役社長執行役員	大西 洋	㈱三越伊勢丹代表取締役社長執行役員
取締役専務執行役員	太田垣立郎	㈱岩田屋三越代表取締役社長執行役員兼営業本部長
取締役常務執行役員	赤松 憲	管理本部長
取締役常務執行役員	杉江 俊彦	経営戦略本部長
取締役執行役員	白井 俊徳	経営戦略本部経営企画部長
取締役※1	畔柳 信雄	㈱三菱東京UFJ銀行相談役 本田技研工業㈱取締役※3 ㈱池田泉州ホールディングス取締役※3 ㈱池田泉州銀行取締役※3 ㈱三菱総合研究所取締役※3 三菱重工業㈱監査役※4 東京海上日動火災保険㈱取締役※3
取締役※1	宮村 眞平	三井金属鉱業㈱相談役 パウダーテック㈱取締役会長
取締役※1	池田 守男	㈱資生堂相談役 東京メトロポリタンテレビジョン㈱取締役※3 旭化成㈱取締役※3 ㈱ワコールホールディングス取締役※3 学校法人東洋英和女学院理事長・院長 学校法人資生堂学園理事長
常勤監査役	高田 信哉	㈱岩田屋三越監査役※4 ㈱ジェイアール西日本伊勢丹監査役※4
常勤監査役	小島 浩介	㈱札幌丸井三越監査役※4 ㈱名古屋三越監査役※4
監査役※2	北山 禎介	㈱三井住友銀行取締役会長 富士フィルムホールディングス㈱取締役※3
監査役※2	飯島 澄雄	東京虎ノ門法律事務所 弁護士 北川工業㈱監査役※4 ㈱商船三井監査役※4

(ご注意) 1. ※1印は社外取締役であります。  
 2. ※2印は社外監査役であります。  
 3. ※3印は当該株式会社における社外取締役であります。  
 4. ※4印は当該株式会社における社外監査役であります。

会社の株式に関する事項 (平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数	1,500,000,000株
発行済株式の総数	394,759,494株
	※ うち自己株式数は、227,371株であります。
株主数	161,473名

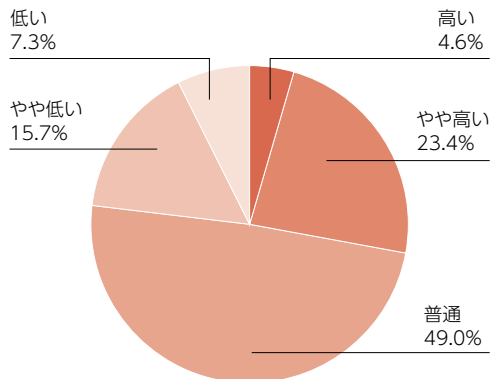


## 第4回定時株主総会におけるアンケート結果のご報告

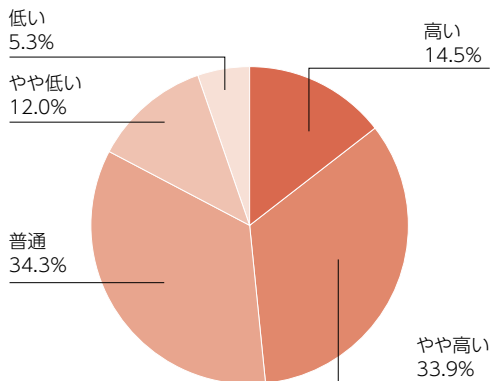
平成24年6月25日開催の当社第4回定時株主総会にご出席された株主様を対象に、アンケートを実施し、846名の株主様からご回答を頂戴いたしました。ご協力いただきました株主様には、誠にありがたく、お礼申し上げます。頂戴しました株主様の貴重なご意見は、今後の経営活動などに活かしてまいりたいと存じます。なお、集計結果は以下の通りです。

### Q1 当社株式について

#### ●当社株式に対する総合満足度



#### ●株主優待への評価



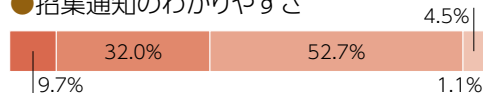
### Q2 株主総会について

評価  
 ◀高い 普通 低い▶

#### ●当社経営陣への期待度



#### ●招集通知のわかりやすさ



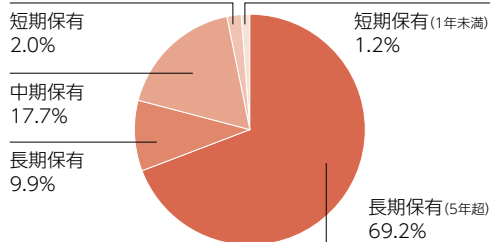
#### ●役員による説明のわかりやすさ



#### ●当社の経営活動への共感度



### Q3 今後の保有方針について



事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 福岡証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載 URL <a href="http://www.imhds.co.jp">http://www.imhds.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。なお、特別口座の口座管理機関の全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 当社と株式会社岩田屋の株式交換の効力発生日の前日である平成21年10月14日において、株式会社岩田屋の株式を特別口座でご所有の株主様につきましては、みずほ信託銀行株式会社が特別口座の口座管理機関となっておりますので、(旧)株式会社岩田屋株式にかかる特別口座の口座管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
(旧)株式会社岩田屋株式にかかる特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-288-324 (通話料無料)

株式会社三越伊勢丹ホールディングスは、中間配当を行わず、期末に一括して配当を実施する予定でございます。

## 国内の主要店舗

<b>(株)三越伊勢丹</b>	<b>三越</b>				
	日本橋本店	〒103-8001	東京都中央区日本橋室町1-4-1	03-3241-3311 (代表)	
	銀座店	〒104-8212	東京都中央区銀座4-6-16	03-3562-1111 (代表)	
	千葉店	〒260-8631	千葉県千葉市中央区富士見2-6-1	043-224-3131 (代表)	
	恵比寿店	〒150-6090	東京都渋谷区恵比寿4-20-7	03-5423-1111 (代表)	
	多摩センター店	〒206-8543	東京都多摩市落合1-46-1	042-357-7111 (代表)	
	ラシック店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄3-6-1	052-259-6666 (代表)	
	<b>伊勢丹</b>				
	新宿本店	〒160-0022	東京都新宿区新宿3-14-1	03-3352-1111 (代表)	
	立川店	〒190-0012	東京都立川市曙町2-5-1	042-525-1111 (代表)	
	松戸店	〒271-0092	千葉県松戸市松戸1307-1	047-364-1111 (代表)	
	浦和店	〒330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-15-1	048-834-1111 (代表)	
	相模原店	〒252-0303	神奈川県相模原市南区相模大野4-4-3	042-740-1111 (代表)	
	府中店	〒183-0023	東京都府中市宮町1-41-2	042-334-1111 (代表)	
<b>(株)仙台三越</b>	仙台三越	〒980-8543	宮城県仙台市青葉区一番町4-8-15	022-225-7111 (代表)	
<b>(株)名古屋三越</b>	名古屋三越米店	〒460-8669	愛知県名古屋市中区栄3-5-1	052-252-1111 (代表)	
	名古屋三越星ヶ丘店	〒464-8661	愛知県名古屋市中種区星ヶ丘元町14-14	052-783-1111 (代表)	
<b>(株)広島三越</b>	広島三越	〒730-8545	広島県広島市中区胡町5-1	082-242-3111 (代表)	
<b>(株)高松三越</b>	高松三越	〒760-8639	香川県高松市内町7-1	087-851-5151 (代表)	
<b>(株)松山三越</b>	松山三越	〒790-8532	愛媛県松山市一番町3-1-1	089-945-3111 (代表)	
<b>(株)静岡伊勢丹</b>	静岡伊勢丹	〒420-0031	静岡県静岡市葵区呉服町1-7	054-251-2211 (代表)	
<b>(株)札幌丸井三越</b>	丸井今井札幌本店	〒060-0061	北海道札幌市中央区南1条西2-11	011-205-1151 (代表)	
	札幌三越	〒060-0061	北海道札幌市中央区南1条西3-8	011-271-3311 (代表)	
<b>(株)函館丸井今井</b>	丸井今井函館店	〒040-0011	北海道函館市本町32-15	0138-32-1151 (代表)	
<b>(株)新潟三越伊勢丹</b>	新潟三越	〒951-8530	新潟県新潟市中央区西堀通五番町866	025-227-1111 (代表)	
	新潟伊勢丹	〒950-0909	新潟県新潟市中央区八千代1-6-1	025-242-1111 (代表)	
<b>(株)岩田屋三越</b>	岩田屋本店	〒810-8680	福岡県福岡市中央区天神2-5-35	092-721-1111 (代表)	
	岩田屋久留米店	〒830-8510	福岡県久留米市天神町1-1	0942-35-7111 (代表)	
	福岡三越	〒810-8544	福岡県福岡市中央区天神2-1-1	092-724-3111 (代表)	
<b>(株)ジェイアール西日本伊勢丹</b>	ジェイアール 京都伊勢丹	〒600-8555	京都府京都市下京区 烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	075-352-1111 (代表)	
	JR大阪三越伊勢丹	〒530-8558	大阪府大阪市北区梅田3-1-3	06-6457-1111 (代表)	

## 海外の主要店舗

<b>イギリス</b>	ロンドン三越(ショップ・レストラン)
<b>イタリア</b>	ローマ三越(ショップ)
<b>アメリカ</b>	オーランド三越(ショップ・レストラン)
<b>中国</b>	花園飯店(上海)三越 上海梅龍鎮伊勢丹 天津伊勢丹 成都伊勢丹 瀋陽伊勢丹
<b>台湾</b>	新光三越 台北南西店一号館 桃園駅前店 台北南西店二号館 新竹中華店 台北南西店三号館 台中中港店 台北駅前店 嘉義垂楊店 台北信義新天地A11 台南中山店 台北信義新天地A8 台南西門店 台北信義新天地A9 高雄三多店 台北信義新天地A4 高雄左營店一号館 台北天母店 高雄左營店二号館 桃園大有店
<b>シンガポール</b>	シンガポール伊勢丹・スコッツ店 シンガポール伊勢丹・オーチャード店 シンガポール伊勢丹・カトン店 シンガポール伊勢丹・タンピネス店 シンガポール伊勢丹・セラングーン店 <small>※上記店舗のほかにはシンガポール伊勢丹・マンゴブティック(専門店)がございます。</small>
<b>マレーシア</b>	クアラルンプール伊勢丹・LOT 10店 クアラルンプール伊勢丹・KLCC店 クアラルンプール伊勢丹・THE GARDENS店 クアラルンプール伊勢丹・ワンウータマ店
<b>タイ</b>	バンコク伊勢丹

本社 ● 〒160-0022 東京都新宿区新宿五丁目16番10号

ホームページアドレス ● <http://www.imhds.co.jp>

証券コード ● 3099



三越伊勢丹ホールディングス

## 柿色 *kakiiro*

渋柿の実がまだ青いうちに採り、それを碎いて液にした柿渋や弁柄で染めた濃い黄赤色をいう。歌舞伎用語では団十郎茶とも呼ばれる定式幕に使われる柿渋などで染めた赤茶色のことも柿色と呼ぶ。